第１１号様式（第５条関係）

（表）

農地等の転用のための権利移動許可申請書

年　　月　　日

　周南市農業委員会会長　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 譲受人  (借受人) | 住所  氏名  電話番号 |
| 申請者 |  |  |
|  | 譲渡人  (貸付人) | 住所  氏名  電話番号 |

代理人　 資格

住所

氏名

電話番号

　下記のとおり農地等の転用のための権利移動の許可を受けたいので、農地法第５条第１項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 土地の表示等 | 市町 | 大字 | | 字 | | 地番 | 地　　目 | | | 面積 | | 所有者 | 耕作者 | 備考 |
| 登記簿 | | 現況 |
|  |  | |  | |  |  | |  | ㎡ | |  |  |  |
|  |  | |  | |  |  | |  |  | |  |  |  |
|  |  | |  | |  |  | |  |  | |  |  |  |
|  |  | |  | |  |  | |  |  | |  |  |  |
| 現況地目  別面積 | | | 田 | | | | 畑 | | | | 採草放牧地 | | 計 | |
| ㎡ | | | | ㎡ | | | | ㎡ | | ㎡ | |
| 権利移動  の区分 | | | 所有権の移転　賃借権の設定　使用貸借による権利の設定　その他（　　　　） | | | | | | | | | | | |
| 事業計画 | 目的又は用途 | | | |  | | | | | | | | | |
| 工事の期間 | | | | 年　　月　　日から　　　　　　年　　月　　日まで | | | | | | | | | |
| 転用後の利用期間 | | | | 永続的な利用　　一時的な利用（　　　年　　月　　日までに原状回復） | | | | | | | | | |
| 施設等の概要 | | | | 名　　　　称 | | | | | | 施設等の　数 | １棟当たり  の建築面積 | 総建築面積 | 計画の  所要面積 |
|  | | | | | |  | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
|  | | | | | |  |  |  |  |
|  | | | | | |  |  |  |  |
| 申請書作成者 | | | 氏名（法人にあっては担当者の職氏名） | | | | |  | | | | ※農業委員　会受付欄 |  | |
| 勤務先（法人にあってはその事業所）の名称 | | | | |  | | | |
| 電話番号 | | | | | 局　　　　番 | | | |

（裏）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農地等の転用の  ための権利移動を  しようとする事由 | 譲受人(借受人) |  |
| 譲渡人(貸付人) |  |
| 農地等の権利移動  に係る契約の内容 | 契約の種別 | 売買　贈与　交換　賃貸借　使用貸借　その他（　　） |
| 権利の設定又は  移転の時期 | 年　　　月　　　日 |
| １㎡当たりの売買価格又は年間賃料 | 円 |
| 農地等の転用の  妨げとなる権利を  有する者の状況 |  | |
| その他参考と  なるべき事項 |  | |

添付書類

１　位置図

２　付近見取図

３　土地の登記事項証明書

４　公図の写し

５　事業計画書

６　土地利用計画図及び排水計画図

７　施設の平面図及び立面図

８　資金計画書並びに資力及び信用があることを証する書面

９　被害防除計画書

10　前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める書類

注　１　申請者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

　　　　法定代理人（親権者、後見人など）は、代理人資格として親権者・未成年後見人、成年後見人、保佐人、補助者のいずれかを記載すること。また、法定代理人であることを証する書類（保佐人又は補助者はあわせて代理権を有することを証する書類）を添付すること。

２　「権利移動の区分」欄、「事業計画」欄の「転用後の利用期間」欄及び「農地等の権利移動に係る契約の内容」欄の「契約の種別」欄は、該当するものを○で囲むこと。

３　申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第１項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第１項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第１号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第１項第３号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。

４　※印欄は、記入しないこと。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。